

令和8年度

昭島市立中神小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

学校教育目標	◎よく考える子(すすんで学び考え、あきらめずに問題に取り組む子供)	【目指す学校像】	○全ての子どもの良さ・可能性を伸ばし、自己肯定感を育てる学校	
	◎心豊かな子(やさしい心で、自分も他人も大切にすること)		【目指す児童・生徒像】	○自己肯定感をもって自己発揮でき、自分や他人の良さが分かり、大切にできる子供
	◎たくましい子(すすんで体を鍛え、粘り強く行動する子供)		【目指す教師像】	○様々な教育課題に適切に対応し、経営参画意識をもって職層に応じた役割を果たしながらチーム力を高めることができる教師集団

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	学力向上と「デジタルを活用したこれからの学び」を推進する	日常の授業の充実を図るため、基礎的な知識・技能の習得を図る授業の在り方を追究する。	幼保小中連携の「基礎・基本一覧表」に沿った知識・技能を確実に身に付けるための授業実践を行う。	4 全教科・領域で実施する。 3 90%以上の教科・領域で実施する。 2 80%以上の教科・領域で実施する。 1 実施した教科・領域が80%未満である。		4 全学年の90%以上が実施できた。 3 全学年の80%以上で実施できた。 2 全学年の70%以上で実施できた。 1 全学年の70%未満しか実施できなかった。					
		「デジタルを活用したこれからの学び」を実現すべく、各教科において問題解決学習を行い、学力向上を図る。	児童が「是非、解決してみたい。」「追究してみたい。」と感じ、「何を学んでいるか。」「何が身に付いたか。」を実感できる実践を行う。	4 児童の追究意欲が持続した。 3 児童の追究意欲に向上が見られた。 2 単元の途中まで追究意欲が持続した。 1 問題解決的な学習が実践できなかった。		4 意欲的に授業に参加、追究したと思える児童が90%以上 3 意欲的に授業に参加、追究したと思える児童が70%以上 2 意欲的に授業に参加、追究したと思える児童が60%以上 1 意欲的に授業に参加、追究したと思える児童が60%未満					
		個別取組や学び、協働的な学びを推進するため、児童が意欲的に取り組む授業実践を行う	学んだことを生かした対話・アウトプットを豊かに取り入れ、個々の知識・技能を活用できるようにする。	4 全学級が取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 8学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が8学級未満である。		4 「学びが深まった。」と感じる児童が80%以上 3 「学びが深まった。」と感じる児童が70%以上 2 「学びが深まった。」と感じる児童が60%以上 1 「学びが深まった。」と感じる児童が60%以上					
豊かな心	児童の自尊感情・自己肯定感の更なる向上を図り、積極的に社会に関わる人材を育成する。	人権尊重の精神に基づき、いじめのない学級、いじめがなく毎日安心して登校できる学校づくりを行う。	様々な個性が認められる学級づくり、気持ちの良い挨拶や言葉掛けを互いにし、安心感のある学校を児童と共につくる。	4 全学級が取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が10学級未満である。		4 すずんで活動に取り組んだと思える児童が90%以上 3 すずんで活動に取り組んだと思える児童が80%以上 2 すずんで活動に取り組んだと思える児童が70%以上 1 すずんで活動に取り組んだと思える児童が70%未満					
		偏見と差別を許さず、多様性を認め合う人権教育を推進する。	「人権教育プログラム」の趣旨を理解し、それに基づいた研修と実践を推進する。	4 全学級が「人権教育プログラム」に沿った人権教育を実施した。 3 全学級が「人権教育プログラム」に基づいた人権教育を実施している。 2 12学級以上が「人権教育プログラム」に基づいた人権教育を実施している。 1 「人権教育プログラム」に基づいた人権教育を実施している学級が8学級未満である。		4 人権感覚が高まったと思える児童が90%以上 3 人権感覚が高まったと思える児童が80%以上 2 人権感覚が高まったと思える児童が70%以上 1 人権感覚が高まったと思える児童が70%未満					
		思いやりをもち人やもののこととの関わりを豊かにする教育を推進する。	言語活動の充実、読書指導の充実を図り、自己肯定感の醸成と豊かな心を生み出す風土を築く。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が10学級未満である。		4 すずんで活動に取り組んだと思える児童が90%以上 3 すずんで活動に取り組んだと思える児童が80%以上 2 すずんで活動に取り組んだと思える児童が70%以上 1 すずんで活動に取り組んだと思える児童が70%未満					
健やかな体	総合的な体力向上と日常的な健康教育の充実を図る。	総合的な体力向上と日常的な健康教育の充実を図る。	授業や体育的行事を充実させ、目標をもって自己の体力を向上させる児童を育成する。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が10学級未満である。		4 「よく体を動かしている。」児童が80%以上 3 「よく体を動かしている。」児童が70%以上 2 「よく体を動かしている。」児童が60%以上 1 「よく体を動かしている。」児童が60%未満					
		自分の身は自分で守り、困難を乗り越えるたくましい心を育む。	体力向上の取組の中で自己の体力を知り、めあてをもって努力する気持ちや危険を回避する能力を養う。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が10学級未満である。		4 困難を乗り越えたと思える児童が90%以上 3 困難を乗り越えたと思える児童が80%以上 2 困難を乗り越えたと思える児童が70%以上 1 困難を乗り越えたと思える児童が70%未満					
		心身ともに健康な子供の育成を図る。	体幹を意識した運動や食育指導の取組を通して心身の健康を保つ大切さを理解し、すすんで取り組む。	4 全学級が取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が10学級未満である。		4 すずんで取り組む児童・家庭が90%以上 3 すずんで取り組む児童・家庭が80%以上 2 すずんで取り組む児童・家庭が70%以上 1 すずんで取り組む児童・家庭が70%未満					
輝く未来	世界に目を向け、正解のない問題に立ち向かう力を育成する。	郷土昭島に対する愛着や誇りをもち、積極的に良さを発信する子供を育成する。	地域の素材や人材の活用、伝統文化、自然との関わりから昭島の良さを捉え、積極的に発信できるようにする。	4 全学級が取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が10学級未満である。		4 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が90%以上 3 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が80%以上 2 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が70%以上 1 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が70%未満					
		未知の事柄や学習に対して自分なりに見通しやめあてをもって取り組んでいる能力を育む。	自分が設定した課題に対して見通しをもって解決し、保護者や地域に発信することができる。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 12学級以上が取組を行っている。 2 10学級以上が取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が10学級未満である。		4 学んだことを保護者や地域に発信できたと思える児童が90%以上 3 学んだことを保護者や地域に発信できたと思える児童が80%以上 2 学んだことを保護者や地域に発信できたと思える児童が70%以上 1 学んだことを保護者や地域に発信できたと思える児童が70%未満					
		地域や保護者の願いを教育活動に取り入れ、「地域とともにある学校づくり」を推進する。	多様化するニーズに応えながら教育活動を進め、「働き方改革」を図りながら児童を取り巻く環境整備を行う。	4 全教職員が実践している。 3 80%以上の教職員が取組を行っている。 2 60%以上の教職員が取組を行っている。 1 取組を行っている教職員は60%未満である。		4 学校に信頼を寄せる保護者が90%以上 3 学校に信頼を寄せる保護者が80%以上 2 学校に信頼を寄せる保護者が70%以上 1 学校に信頼を寄せる保護者が70%未満					